

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中立花町集合住宅新築工	階数	地上9F
建設地	豊中市立花3丁目5番4	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、法225	平均居住人員	386 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月 予定	評価の実施日	2015年7月28日
敷地面積	5,243 m ²	作成者	IAO竹田設計 川端修平
建築面積	1,708 m ²	確認日	2015年4月10日
延床面積	10,508 m ²	確認者	IAO竹田設計 矢川 修宏



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 79%
 ③上記+②以外の 79%
 ④上記+ 79%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	街のシンボルとなり得るマンションであるため、明るく清潔感のある建物としている。	その他 0
Q1 室内環境	F☆☆☆☆を採用し、室内環境の向上を目指している。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺の街並みとの調和を図るよう、ライトページを基調とした明るい外観デザインとしている。
LR1 エネルギー	省エネ対策等級4を取得し、断熱性能に優れた建物としている。	LR3 敷地外環境 適切な台数の駐車場を確保し、車寄せや来客用駐車場を設置し、周辺道路に路上駐車が発生しないよう拝領している。
Q2 サービス性能	劣化対策等級3を取得し、耐久性に優れた建物としている。	
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない建材を使用し、地球環境に配慮している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0037

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称)豊中立花町集合住宅新築工事					
		建設地	豊中市立花町三丁目5番4					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							対象外	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.8	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
					住戸・宿泊	5.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								